



岩波宏承
(御来屋10区)

人
との
か
か
わ
り

定年退職をして2年もすると人との関わりが次第に稀薄（きはく）になっていきます。そんなときでしたが知人を通して、「大山町米工会」の立ち上げに協力してくれないかと声を掛けられました。

私にそんなことができるのかすごく不安でしたが、とにかくやるしかない！と決断し、3カ月かけて名和地区内に在住の米工卒業生を確認して歩きました。

1年くらいでやっと結成の運びとなりましたが、その間多くの皆さんにお世話になり、また知り合うことができ、自分自身に活気が出てきたような錯覚さえ覚えました。これは多くの人と関わりを持つことによって、それぞれの人から知識・経験や指導を受けたいへん勉強になりました。これからも人との関わりを大切にしたいと思っています。



向陽たか子
(下甲)

私
また
ち
の
住
む
町
に
た
紅
葉
の
美
し
い
季節
が
や
つ
ま
きた

先日、町立図書館で古い中山町誌をめぐっていると、昭和26年開業の中山口駅のこと詳細に載っていた。当時、下市と赤碓にしか駅はなく、下中山と上中山の村民はたいへん不便を感じており、旧国鉄にぜひとも駅をと陳情運動の末、開業に至った

町誌の1ページに「中山口駅が南に向かっていることは、色々な意味があると思われるが、西の大山口駅に対して、東の大山登山口としての発展への期待、町の過半を占める大山裾野地帯における交通、産業開発にかけた

期待は、きわめて大きいと思わねばならない」と書かれていた。西の大山口駅、東の中山口駅、2つの駅から延びる道は繋がり、秀峰大山を眺めながら歩くと、道々の田園風景の素晴らしい、振り向くと豊かな日本海が広がり、時には隠岐の島まで見える。今、時はまさにエコツーリズム。先人の熱い思いを改めて知り、これを生かし美しい田舎を守りたいと思う。今日この頃である。



リンダ
(安原)

大
山
町
の
み
な
さ
ん
へ

私は、安原でくらししているリンダといします。15年前、はるばるフィリピンから永住のため日本に来ました。琴浦町から大山町に引っ越して2年になります。東ことはから西ことはのちがいをかんじて、すこしふあんだったんですが、ていしゅの努力でつ

ずつおぼえました。大山町のいろんな所に行き、日本の中にも、こんなにすばらしい所があるのびっくりしました。山・川・海・たんぼ・うつくしい花が心まぎらわす。いきいきした魚・やさしい・おいしいお米いただくことが、いちばんうれしくかんじ

ております。きんじよのあたたかい心えがおとあいさつ、一日のくらしを元気で始めることができます。私の国では、7107の島があり、170のことばがあります。日本とのちがいは、四季がなく、夏とつゆのくりかえしです。リゾートやかんこう地、レジャー、ダイビングも経験でき、物価も安く、ぜひひりょこうに行ってみてください。

特産化をめざすエキナセア

あ
と
が
き

暑い夏が過ぎ急に寒くなると思ったら、また夏日が続くような不安定な天気でした。秋は稲刈り、敬老会、運動会など、何かと行事の多い季節です。みなさん、つづがなくお過ごしでしょうか。今回の議会だよりは、9月定例会が話題となります。住民のみなさんに、議会のはたす役割・活動を少しでも興味深く読んでもらえるよう、定例会の内容をわかりやすくまとめました。記事内容に合った写真を撮るため、委員はみずからカメラを片手に町内を歩きました。興味を持って目をとってもらえたいでしょうか。新人議員は、先輩議員の背中を追うだけでしたが、一日も早く肩を並べることができるよう精進するつもりです。

大杖

【発行責任者】 議長 野口 俊明

【広報常任委員会】 委員長 大森 正治

副委員長 米本 隆記

委員 圓岡 伸夫

委員 大杖 正彦

委員 大原 広巳

委員 加藤 紀之